



防災・減災のしおり

この“しおり”では、災害の基礎知識や、防災・避難情報の取得方法、災害に対する備えなどを掲載しています。府中市のホームページや土砂・浸水ハザードマップなどで「**自宅付近の避難場所や災害危険箇所**」を確認し、いざという時に落ち着いて行動できるよう、この“しおり”を使って家族や地域で話し合ってみてください。

■府中市で起こりうる災害

※写真：「土砂災害ポータルひろしま (<http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/>)」より



▲がけ崩れ（平成 22 年 7 月：豪雨災害）



▲土石流（平成 22 年 7 月：豪雨災害）

■災害時に知っておきたい連絡先

●行政連絡先

機関名	電話番号
府中市役所（案内・夜間・休日）	0847-43-7111
上下支所	0847-62-2111

●緊急電話回線

119：消防
火事、救助、救急の通報

110：警察
交通事故、事件の通報



■家族で決めておくこと

ハザードマップで避難場所などを確認し、必要なことを書き込んでおきましょう！

●最寄りの避難場所はどこですか？

避難場所	
------	--

●家族の集合場所はどこですか？

集合場所	
------	--

●家族の連絡先などを書き込んでおきましょう！

氏名	続柄	血液型	生年月日	持病・アレルギー	緊急時の連絡先 (携帯電話・学校・勤め先など)

【防災・減災のしおり】に関するお問い合わせ先

府中市 総務部 総務課 生活安全係 住所：広島県府中市府川町 315 / 電話：0847-43-7211

災害を知ろう！

■ 土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ とは？



雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。突然起きるため、逃げ遅れる人も多く死者の割合も高くなっています。

こんな前兆れに注意！

- がけから水がわき出ている。
- がけから小石がぱらぱらと落ちてくる。
- 地鳴りがする。
- がけにひび割れができる。



土石流 とは？



山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されるものをいいます。一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

こんな前兆れに注意！

- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。
- 山鳴りがする。
- 急に川の水が濁り流木が混ざりはじめる。



地すべり とは？



斜面が地下水の影響と重力によってゆっくりと下方に移動することをいいます。

移動する土塊の量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。

こんな前兆れに注意！

- 地面にひび割れができる。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水がふき出す。



■ 土砂災害に関する法律

土砂災害防止法とは？

土砂災害防止法とは、土砂災害から国民の生命を守るため土砂災害のおそれがある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備、住宅等の新規土地抑制、既存住宅移転促進などの対策を推進しようとするものです。

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは？

広島県では警戒区域等指定のため、溪流や斜面及び土砂災害により被害のおそれがある区域の地形、地質、土地利用状況などについて「基礎調査」を行います。

「基礎調査」の結果を市町長へ通知し、市町長の意見を聞いた上で「警戒区域等」を指定します。

「土砂災害防止法」

「基礎調査」の実施

土砂災害警戒区域

土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域

建物が破壊され、人命に大きな被害が生ずるおそれがある区域

■ 土砂災害に関する情報

土砂災害ポータルひろしま

土砂災害ポータルひろしまでは、土砂災害発生の危険性がある区域や、土砂災害に関する警戒情報などを発信しています。事前に情報を入手し、土砂災害への備えに活用しましょう。

主な情報

- 土砂災害危険箇所図
- 土砂災害警戒区域・特別警戒区域図

土砂災害の危険性がある区域をインターネットで閲覧することができます。

● 土砂災害警戒情報

大雨による土砂災害発生の危険性が高まった時、広島県と広島地方気象台が共同発表する情報です。

● 土砂災害危険度情報

地域の詳細な土砂災害発生危険度を表した情報です。危険度の表示がされない場合でも土砂災害警戒情報が発表されることがあります。

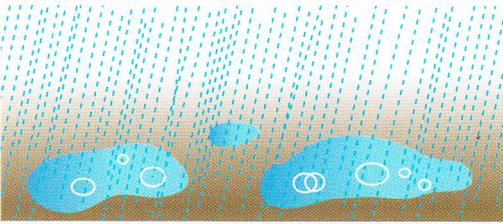
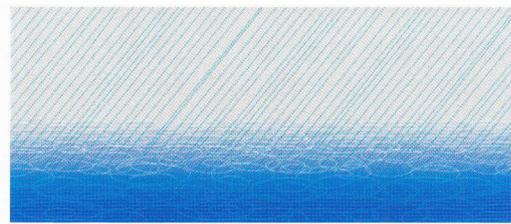
Web アドレス <http://www.sabo.pref.hiroshima.lg.jp/portal/>

土砂災害ポータルひろしま

検索

■ 雨の降り方と強さ

※気象庁HPより

雨量	1時間に10～20mm	1時間に20～30mm	1時間に30～50mm	1時間に50～80mm	1時間に80mm以上
	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
屋外の様子	 地面一面に水たまりができる。	 道路が川のようになる。	 水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。		
人の受けるイメージ	 ザーザーと降る。話し声が聞き取りにくくなる。	 どしゃ降り。傘をさしていてもぬれる。	 バケツをひっくり返したように降る。	 滝のように降り、傘は全く役に立たなくなる。	 息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。
状況	長引くようなら、注意が必要である。	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。	山崩れやがけ崩れが起こりやすくなる。避難の準備が必要。	マンホールから水が噴出したり、土石流が起こりやすくなる。	雨による大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。

■ 防災情報を取得しましょう！

テレビ・ラジオからの防災情報

大雨に関する情報、台風情報、土砂災害に関する情報などは、テレビやラジオを通して入手することが可能です。最近では異常気象時や台風が接近している時など、テレビ画面に「気象・防災情報」のテロップが流れるようになりました。

また、デジタル放送対応テレビの「dデータ」からも気象・防災情報を入手することができます。



気象情報

気象庁は、平成25年8月30日から、「特別警報」の運用を開始しました。テレビ・ラジオからの情報に注意し、早めの備えを心がけて下さい。

「特別警報」はこれまでの警報の発表基準をはるかに超える重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表し、最大限の警戒を呼び掛けるものです。



府中市メール配信サービス

災害情報・不審者情報・学校行事の案内等、教育委員会や学校からの情報を、携帯電話等のメールで受け取ることができます。

登録方法

登録用アドレス：fuchu@xpressmail.jp

- ① 上記のアドレスに空メールを送付します。
※QRコード対応の携帯電話をご利用の場合、右図からアドレスを読み取ることができます。
- ② 折返しメールを開き、利用規約を確認して登録します。



※フィルタリングサービスを利用されている場合は上記アドレスの受信許可を行って登録を行ってください。

詳しくは

広島県府中市メール配信サービス

検索

※登録は無料ですが、受信等通信料金は利用者負担です。

災害に備えよう！

■ 避難に関する情報

※「災害対策基本法等の一部を改正する法律（平成25年6月21日施行）」により、「災害時要援護者」という名称が「避難行動要支援者」に変更されました。

避難準備・自主避難の目安に！

これが出たら避難を開始！

危険です！今すぐ避難を！！

避難準備情報

避難行動要支援者*等、特に避難行動に時間を要する者が、避難行動を開始しなければならない段階です。

避難勧告

通常の避難行動ができる者が、避難行動を開始しなければならない段階です。

避難指示

人的被害の発生する危険性が非常に高い又は人的被害が発生した状況です。
直ちに避難行動を取りましょう。

■ 非常時持ち出し品の準備

- 非常時持ち出し品は、家族構成を考えて必要なものを用意しておきましょう。
- 持ち出し品を入れる袋は体に合った大きさを用意し、自分で背負うことのできる重さにしましょう。
- 離ればなれになったときのために、荷物は各自のリュックに分割させておきましょう。

食料・飲料水

準備できたら
チェック！



- 飲料水
- 乾パン
- インスタント食品
- 缶詰（缶切）
- お菓子

など、調理の手間を省いて食べられるもの。

衣料品・日用品

準備できたら
チェック！

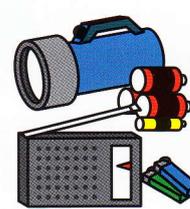


- 着替え用衣類
- くつした
- タオル
- 軍手
- 毛布
- レジャーシート

など、避難生活に必要な布類や日用品。

ラジオ・懐中電灯等

準備できたら
チェック！



- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 予備電池
- ライター
- メモ帳
- 筆記具

など、避難生活に必要な情報などを取得するのに必要な道具。

貴重品

準備できたら
チェック！



- 現金
- 預金通帳
- 免許証
- 健康保険証
- 眼鏡

など、避難生活に必要な貴重品類。

医療品

準備できたら
チェック！



- 包帯・ガーゼ
- 傷薬
- 胃腸薬
- 鎮痛剤
- 常備薬
- ばんそうこう

この他に、日常で服用している薬があれば、必ず入れておきましょう。

その他

準備できたら
チェック！



- 補聴器
- 紙オムツ
- 哺乳瓶
- 母子手帳
- 生理用品
- 携帯電話充電器

など、各家庭において必要なものを揃えましょう。

■ 災害時の安否確認：災害用伝言ダイヤル「171」

「災害用伝言ダイヤル171」とは、災害の発生により被災地への通信が増加し、電話がつながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

このダイヤルは、**一般加入電話・公衆電話・携帯電話・PHS**でご利用できます。

● ご利用方法

安否を伝えたい

伝言を
録音する

1 7 1
局番なしで「171」を
ダイヤルし、
音声ガイダンスに
したがって…

1
「1」を選択

市外局番-00-0000

**録音
30秒**

安否を確認したい

伝言を
再生する

2
「2」を選択

「被災地の方」は自分の電話番号を
「被災地以外の方」は被災地の方の
電話番号を

**再生
30秒**

※通話料は、伝言の録音・再生時にのみ必要です。